

1 事業概要

事務事業名		農作物被害対策事業		課名	農業課	事業No.	179
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2017			
事業目的	対象	農家及び農業者					
	意図	経営の安定化					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	鳥獣被害対策については、野生鳥獣の捕獲（個体数調整）や防除柵等の設置補助、新規有害鳥獣捕獲従事者へ資格取得費用や地区が一丸となって取り組んだ鳥獣被害対策事業等への支援を行いました。 自然災害対策については、霜、台風、突風、雪等で農作物へ被害が予想されるときには、農業情報メールやケーブルTV、FM放送等で注意喚起を行うとともに、生産団体等と連携して、被害発生の有無及び被害状況について確認を行いました。9月に発生した台風18号における被害の大きかった農家については、復旧にかかる経費の一部に対して支援を行いました。		鳥獣被害対策謝礼（報奨金）				28,963	
			サル行動調査委託料他				532	
			鳥獣被害対策協議会負担金他				4,940	
			鳥獣被害防除電気柵設置事業補助金他				734	
			鳥獣被害対策施設等設置事業貸付金				1,440	
			南信農業共済組合運営事業補助金				2,517	
			農作物等災害緊急対策事業補助金				1,271	
			災害特別援助経営資金等利子補給金				113	
			その他の経費				0	
活動指標			指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績
	農作物被害金額（鳥獣被害）	千円	54,594	43,579				
	野生鳥獣捕獲頭数	頭羽	2,523	2,751				
	農作物等被害金額（自然災害）	千円		43,234				
29年度 決算 (千円)	予算額	45,855	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	40,510	(県)鳥獣被害防止総合対策交付金(1/2)7,972千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(県)野生鳥獣総合管理対策事業補助金(1/2)501千円				
		県支出金	8,529	(県)農作物等災害経営支援利子助成事業補助金(1/2)56千円				
		地方債	0	(そ)飯田市鳥獣被害対策協議会貸付金 1,440千円				
		その他	1,440	繰越明許(29→30)農作物等災害緊急対策事業補助金 236千円				
一般財源	30,541							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	39	1	40,324	36,609	農作物鳥獣被害対策事業費
2	1	6	1	4	39	2	5,531	3,901	農作物自然災害対策事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		野生鳥獣による農作物被害は、個体数調整や各種対策事業により一定の成果が見られるものの、サルや鳥類による被害は増加の傾向が見られるため、更なる対策に取り組んでいく必要があります。自然災害については、気温の観測ポイントを増やすことにより、霜に対する注意喚起や対策に取り組んでいく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		サルやカラス対策については、専門的知見を有効活用するとともに、農業者をはじめ市民が一緒になって対策に取り組んでいく必要があります。霜に対する注意喚起や対策に取り組んでいくため、IoTを活用した気温観測システムの導入を検討していく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		サルやカラス対策については、引き続き専門的知見を活用し、個体数調整をはじめ各種対策に取り組むとともに、市民に対する学習会やキャンペーンを実施していきます。霜対策に取り組むための気象観測システムの導入について検討するとともに、農業情報メールの登録の推進に取り組みます。							